

2. 調査の集計結果

2-1 観光客の現状

(1) 調査の概要

①調査の目的

市内主要観光地点における観光客の入込・遊覧状況等を把握するためアンケート調査を実施した。

②調査日時等

●観光施設（名古屋城、熱田神宮、ノリタケの森、名古屋港水族館）調査

- ・秋期調査：平成23年 11月 2日（水）9：30～16：30 天候：晴後曇
11月 5日（土）9：30～16：30 天候：曇後雨
11月 6日（日）9：30～16：30 天候：曇時々雨
- ※ノリタケの森は 11月 9日（水）9：30～16：30 天候：曇

- ・春期調査：平成24年 3月 1日（木）9：30～16：30 天候：薄曇時々晴
3月 3日（土）9：30～16：30 天候：晴
3月 4日（日）9：30～16：30 天候：曇後雨

●名古屋まつり調査：平成23年10月16日（日）10：30～16：00 天候：晴

●イベント会場（ポートメッセなごや）調査

- ・名古屋モーターショー：

平成23年12月23日（祝）10：30～16：00 天候：晴

- ・NAGOYA オートトレンド：

平成24年3月3日（土）10：30～16：00 天候：晴

③調査方法

それぞれの調査地点を訪れた観光入込客のうち、10歳以上と思われる観光入込客に対して、等間隔無作為抽出法により調査対象を抽出し、対面聞き取りにより年齢を確認した上で調査を行った。

④調査場所及び調査サンプル数

観光地点を全国観光統計基準に基づく分類（注）や施設・催し物の特性、所在地を勘案して、以下の地点で調査を実施した。

観光地点名称	秋期調査（11月）			春期調査（3月）			合 計
	平日	土曜	日曜	平日	土曜	日曜	
名古屋城	102	107	106	105	114	102	636
熱田神宮	102	108	114	105	100	105	634
ノリタケの森	107	100	107	104	105	105	628
名古屋港水族館	100	107	101	102	102	110	622
名古屋まつり	611						611
イベント会場 (ポートメッセなごや)	(名古屋モーターショー) 313			(NAGOYA オートトレンド) 310			623
全 体							

（注）大分類「学ぶ（見る・体験する）」・中分類「文化・歴史」として「名古屋城」と「熱田神宮」、「名古屋港水族館」、同・中分類「産業観光」として「ノリタケの森」、大分類「触れ合う（交流する）」・中分類「行・祭事」として「名古屋まつり」、同・中分類「イベント」として「ポートメッセなごや」に協力していただいた。

(2) 調査結果

①居住地構成、性・年齢構成

a. 居住地構成

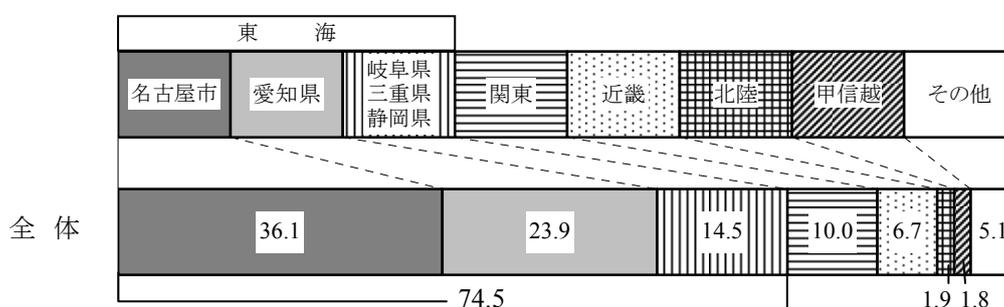
観光入込客の居住地は、全体では「名古屋市」が36.1%と最も多く、次いで「愛知県（名古屋市を除く）」（23.9%）で、「岐阜県」（5.9%）、「三重県」（5.1%）、「静岡県」（3.5%）を合計した「東海」が74.5%を占め、「関東」（10.0%）、「近畿」（6.7%）など「東海以外」の地域からの入込客は全体で25.5%である。

観光地点別にみると、「名古屋まつり」の入込客では「名古屋市」（60.3%）居住者の構成比が高く、また、「名古屋まつり」（94.0%）、「イベント会場」（92.4%）の入込客では大半が「東海」居住となっている。一方、「名古屋城」では「関東」（25.7%）をはじめ「東海以外」の地域が47.0%と広域的に集客している。

表 2-1-1 入込客の居住地構成（観光地点別）

（単位：％）

観光地点	東海				関東	近畿	北陸	甲信越	その他	合計
		名古屋市	愛知県（名古屋市を除く）	岐阜県・三重県・静岡県						
名古屋城	53.0	29.6	14.6	8.8	25.7	7.2	1.4	1.7	11.0	100.0
熱田神宮	67.1	41.1	16.7	9.3	13.4	5.7	1.4	4.4	8.0	100.0
ノリタケの森	61.1	29.7	19.1	12.3	13.7	14.5	3.5	1.8	5.4	100.0
名古屋港水族館	80.6	33.6	24.6	22.4	4.3	6.0	4.3	1.6	3.2	100.0
名古屋まつり	94.0	60.3	21.1	12.6	1.6	2.8	0.0	0.3	1.3	100.0
イベント会場	92.4	23.4	47.3	21.7	1.0	3.7	1.0	0.6	1.3	100.0
全体	74.5	36.1	23.9	14.5	10.0	6.7	1.9	1.8	5.1	100.0



注：愛知県は名古屋市を除く

- 東海—名古屋市・愛知県・岐阜県・三重県・静岡県
- 関東—東京都・神奈川県・千葉県・埼玉県・群馬県・栃木県・茨城県
- 近畿—滋賀県・京都府・大阪府・奈良県・和歌山県・兵庫県
- 北陸—福井県・石川県・富山県
- 甲信越—新潟県・長野県・山梨県

図 2-1-1 入込客の居住地構成

b. 性・年齢構成

全体では「30～39歳」(20.9%)と「20～29歳」(19.6%)が約2割と多く、「40～49歳」(16.7%)、「50～59歳」(14.7%)、「60～69歳」(14.2%)が14～16%台で続き、以下「70歳以上」(8.8%)、「10～19歳」(5.1%)となっている。

性別は、男性が46.6%、女性が53.4%と、女性の方が男性より若干多い。

男性では「30～39歳」が最も多く、女性では「20～29歳」と「30～39歳」が多く、それぞれ2割以上となっている。

観光地点別にみると、「29歳以下」の若い世代の割合は「名古屋港水族館」(44.5%)で特に高く、「名古屋城」(33.6%)でも比較的高い。一方、「60歳以上」の割合は「熱田神宮」(33.1%)、「ノリタケの森」(28.7%)では3割前後みられる。

性別の割合は、「名古屋港水族館」では男性女性ほぼ半々である。「熱田神宮」と「名古屋まつり」では若干、「名古屋城」と「ノリタケの森」ではかなり、女性の方が多い。一方、「イベント会場」では2回とも自動車関係のイベントであったため男性の方が非常に多い。

表 2-1-2 入込客の地点別性・年齢構成

(単位：%)

性別	観光地点	年 齢							
		10～ 19歳	20～ 29歳	30～ 39歳	40～ 49歳	50～ 59歳	60～ 69歳	70歳 以上	合 計
全 体	名古屋城	7.5	26.1	18.9	10.2	10.2	15.3	11.8	100.0
	熱田神宮	2.1	18.0	19.1	11.5	16.2	16.2	16.9	100.0
	ノリタケの森	2.2	13.5	14.5	17.4	23.7	20.1	8.6	100.0
	名古屋港水族館	11.2	33.3	26.2	12.9	5.8	7.4	3.2	100.0
	名古屋まつり	4.4	14.7	20.3	21.8	17.7	13.4	7.7	100.0
	イベント会場	3.2	11.9	26.9	27.0	14.3	12.5	4.2	100.0
	合 計	5.1	19.6	20.9	16.7	14.7	14.2	8.8	100.0
男 性	名古屋城	6.9	25.5	17.1	9.7	10.2	14.8	15.8	34.0
	熱田神宮	1.4	13.9	20.1	13.6	17.7	16.3	17.0	46.4
	ノリタケの森	4.3	13.5	14.1	14.1	20.5	22.7	10.8	29.5
	名古屋港水族館	10.3	31.0	26.4	12.3	5.7	10.0	4.3	48.2
	名古屋まつり	4.0	13.6	17.3	23.5	19.1	11.8	10.7	44.5
	イベント会場	3.1	11.0	24.7	26.7	15.4	14.1	5.0	77.4
	合 計	4.8	17.4	21.0	18.1	14.6	14.4	9.7	46.6
女 性	名古屋城	7.9	26.4	19.7	10.5	10.2	15.5	9.8	66.0
	熱田神宮	2.6	21.5	18.2	9.7	15.0	16.2	16.8	53.6
	ノリタケの森	1.4	13.5	14.7	18.7	25.0	19.0	7.7	70.5
	名古屋港水族館	12.1	35.4	26.1	13.3	5.9	5.0	2.2	51.8
	名古屋まつり	4.7	15.6	22.7	20.4	16.5	14.8	5.3	55.5
	イベント会場	3.5	14.9	34.8	27.7	10.6	7.1	1.4	22.6
	合 計	5.4	21.5	21.0	15.5	14.7	14.0	7.9	53.4

注：男性・女性別の合計の列は、性別の構成比率である。

②旅行の内容

a. 今回の主な目的

旅行の主な目的は、「観光施設の見学」(35.5%)と「イベント」(34.9%)が多く、これらをはじめとする「観光・娯楽」目的者の割合は合わせて82.5%を占めている。

時系列にみても、「観光・娯楽」の割合は8割台で推移している。

観光地点別にみると、「名古屋港水族館」(81.7%)、「ノリタケの森」(57.7%)、「名古屋城」(38.5%)の入込客では「観光施設の見学」目的が、「イベント会場」(93.2%)と「名古屋まつり」(73.1%)の入込客では「イベント」目的が、「熱田神宮」では「七五三」など「その他」(48.0%)目的が、それぞれ最も高くなっている。また、「ノリタケの森」(14.0%)と「名古屋まつり」(10.3%)では「ショッピング」目的の割合も1割以上みられる。

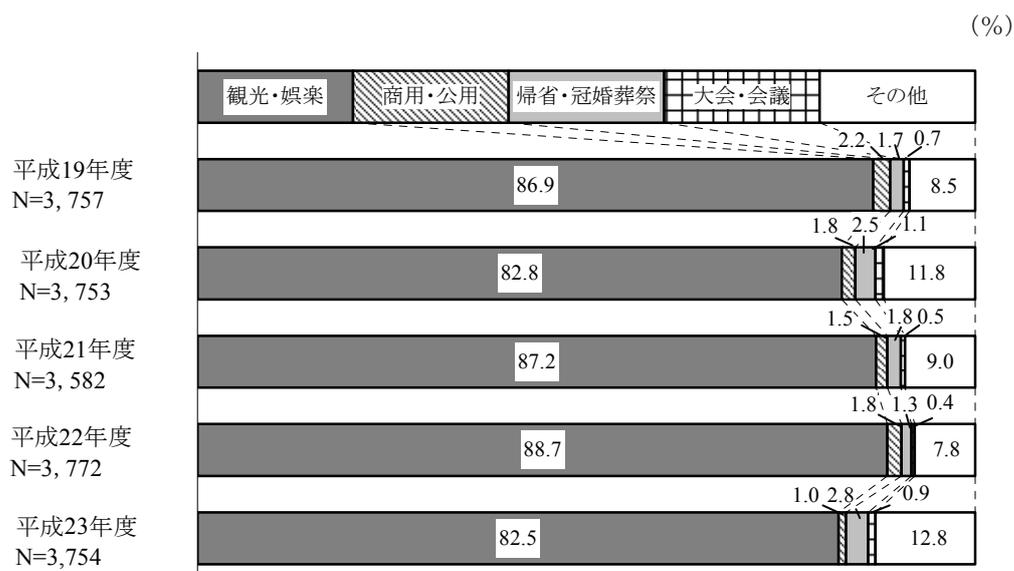


図 2-1-2 入込客の主な旅行目的と構成比の推移

表 2-1-3 入込客の主な旅行目的（観光地点別）

(単位：%)

旅行目的	観光・娯楽						商用・公用	帰省・冠婚葬祭	大会・会議に参加	その他	合計
	観光施設の見学	ショッピング	観劇・コンサート	イベント	飲食	その他の娯楽行為					
観光地点											
名古屋城	38.5	1.9	4.9	29.5	1.6	12.7	1.4	1.6	3.0	4.9	100.0
熱田神宮	26.1	3.0	2.5	3.2	1.7	0.9	1.1	12.1	1.4	48.0	100.0
ノリタケの森	57.7	14.0	1.0	5.4	4.0	1.0	1.3	1.9	0.8	12.9	100.0
名古屋港水族館	81.7	2.3	1.1	6.1	0.3	1.3	0.5	0.6	0.0	6.1	100.0
名古屋まつり	4.4	10.3	2.0	73.1	3.3	1.3	0.7	0.3	0.3	4.3	100.0
イベント会場	3.9	1.1	0.2	93.2	0.3	0.0	0.8	0.2	0.0	0.3	100.0
全 体	35.5	5.4	1.9	34.9	1.9	2.9	1.0	2.8	0.9	12.8	100.0

b. 名古屋を選んだきっかけ

「観光・娯楽」目的で来訪した方（全体の 82.5%）が名古屋を選んだきっかけは、「雑誌・新聞をみて」（17.4%）が最も高く、「前に来たことがあり良かったから」（16.3%）、「友人・知人に薦められた」（14.6%）、「テレビやラジオ番組の情報」（12.6%）、「インターネットホームページの情報」（10.5%）と続いている。また、「特になし」（19.9%）の割合も 2 割みられる。

観光地点別にみると、「雑誌・新聞をみて」は「イベント会場」、「名古屋まつり」で、「前に来たことがあり良かったから」は「名古屋港水族館」、「ノリタケの森」で、「友人・知人に薦められた」は「ノリタケの森」、「名古屋城」で多くなっている。また、「熱田神宮」と「名古屋港水族館」では「特になし」が 3 割程度みられる。

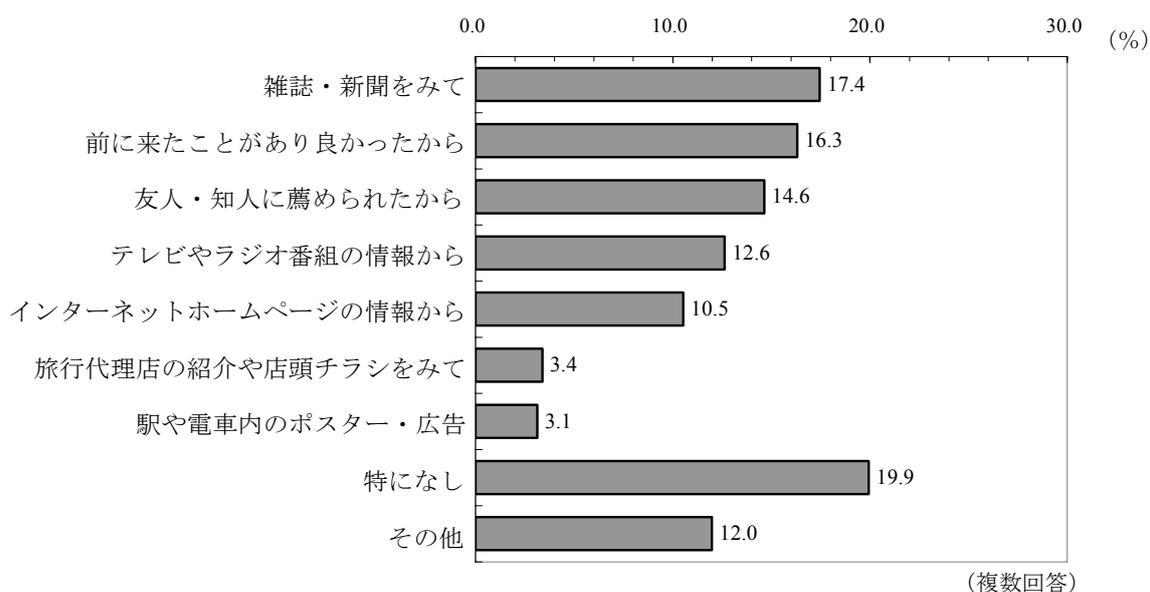


図 2-1-3 入込客の名古屋を選んだきっかけの内訳

表 2-1-4 入込客の名古屋を選んだきっかけの内訳（観光地点別）

(単位：%)

観光地点	きっかけ	雑誌・新聞をみて	前に来たことがあり良かったから	友人・知人に薦められたから	情報からテレビやラジオ番組の	ホームページの情報からインターネット	旅行代理店の紹介や店頭チラシをみて	駅や電車内のポスター・広告	特になし	その他	合計
名古屋城		10.1	12.3	18.3	15.2	5.1	3.2	1.4	24.9	18.9	109.4
熱田神宮		5.1	11.8	9.7	4.2	10.1	16.5	1.7	28.7	14.8	102.6
ノリタケの森		7.9	21.1	20.7	4.0	9.4	4.4	1.7	17.8	17.0	104.0
名古屋港水族館		5.0	29.6	10.4	6.6	5.0	2.4	0.5	30.5	12.7	102.7
名古屋まつり		27.4	12.3	12.8	18.7	12.8	0.5	7.5	14.0	9.0	115.0
イベント会場		39.5	8.9	13.7	20.8	19.7	1.3	4.9	9.4	2.4	120.6
全 体		17.4	16.3	14.6	12.6	10.5	3.4	3.1	19.9	12.0	109.8

(複数回答)

c. 観光施設への遊覧状況

観光地点相互の立ち寄り状況を見ると、「ノリタケの森」や「熱田神宮」、「名古屋まつり」および「名古屋港水族館」の入込客は「名古屋城」にも、「ノリタケの森」の入込客は「熱田神宮」にも、「名古屋城」の入込客は「熱田神宮」、「ノリタケの森」にも訪れる人が多い。

観光地点ごとに他の観光施設への訪問状況を見ると、上記のほか「名古屋城」の入込客は「徳川園」にも訪れる人が多く、一人あたりの（以下 平均）訪問施設数は1.61施設である。「熱田神宮」の入込客では「名古屋城」以外に4%に達する施設はなく、平均訪問施設数は1.53施設と少ない。「ノリタケの森」の入込客は「徳川美術館」や「産業技術記念館」、「徳川園」にも訪れる人が多く、平均訪問施設数は1.79施設と多い。「名古屋港水族館」の入込客では「名古屋港」、「シートレインランド」にも訪れる人が多く、平均訪問施設数は1.61施設である。

「名古屋まつり」の入込客では、「テレビ塔」をはじめ「ランの館」など当日無料開放される施設にも訪れる人が多く、平均訪問施設数は1.86施設と他の施設への立ち寄り最も多い。

「イベント会場」の入込客は「リニア・鉄道館」、「名古屋港」にも訪れる人が多く、平均訪問施設数は1.53施設である。

全般に調査場所の近隣にある観光施設にも立ち寄っているケースが多い。

表 2-1-5 他の観光施設への遊覧状況（観光地点別）

（単位：％）

訪問施設 観光地点	名古屋城	産業技術記念館	ノリタケの森	徳川美術館	徳川園	熱田神宮	白鳥庭園	東山動植物園	東山スカイタワー	テレビ塔	名古屋市美術館	愛知県美術館	術館 名古屋ボストン美
名古屋城		2.0	5.5	4.4	6.8	9.3	0.0	2.8	0.5	4.2	1.3	0.5	0.0
熱田神宮	19.9	1.9	2.2	3.3	1.9		2.8	0.6	0.0	1.1	0.6	0.0	0.3
ノリタケの森	20.9	6.2		7.0	6.2	6.1	0.5	0.6	0.0	2.7	0.6	0.0	0.5
名古屋港水族館	7.9	0.5	0.8	0.3	0.5	2.3	0.3	4.5	0.5	2.1	0.2	0.0	0.0
名古屋まつり	17.5	0.2	2.0	3.4	3.1	2.5	0.7	2.6	0.8	16.2	0.5	1.1	0.2
イベント会場	4.0	1.4	0.5	0.5	0.8	1.8	0.2	1.1	1.8	1.9	0.5	0.5	0.5

訪問施設 観光地点	名古屋市科学館	でんきの科学館	名古屋市博物館	ランの館	名古屋港水族館	名古屋港	シートレインランド	有松・鳴海絞会館	ミッドランドスクエア などの高層建築物	リニア・鉄道館	その他	平均訪問施設数
名古屋城	3.1	0.9	0.5	0.8	2.0	1.7	0.0	0.3	1.4	2.4	10.7	1.61
熱田神宮	1.1	0.3	0.6	0.2	1.4	1.7	0.2	0.0	2.5	1.7	8.5	1.53
ノリタケの森	3.5	0.8	0.3	1.3	1.8	0.3	0.3	0.3	4.1	3.0	12.3	1.79
名古屋港水族館	3.5	0.6	0.6	0.3		14.0	8.5	0.2	3.9	3.4	6.4	1.61
名古屋まつり	2.1	0.5	0.0	8.5	1.1	0.5	0.2	0.3	1.8	1.6	18.5	1.86
イベント会場	1.9	1.4	0.2	1.0	5.0	7.5	1.1	0.0	4.0	13.6	1.6	1.53

（複数回答）

※一人あたりの平均訪問施設数

平均訪問施設数は、各観光地点での調査サンプル数（a）とその観光地点・施設以外へ訪れた数及び訪れる予定数（b）の合計を調査サンプル数（a）で除した数値。

$$\text{平均訪問施設数} : 1.65 = \{3,754 (a) + 2,458 (b)\} \div 3,754 (a)$$

d. 旅行形態

全体では、「友人・知人」が33.3%で、「夫婦」（16.7%）や「幼児・小学生連れ」（11.2%）など「家族連れ」が合計で44.5%、「ひとり」が17.4%となっている。

観光地点別にみると、「名古屋城」、「ノリタケの森」、「名古屋港水族館」の入込客は「友人・知人」の割合が4割前後と高い。「名古屋港水族館」と「名古屋まつり」の入込客は「家族連れ」が過半数を占める。「熱田神宮」では「友人・知人」、「夫婦」、「ひとり」など比較的分散している。また、「イベント会場」の入込客は「ひとり」の割合が最も高い。

表 2-1-6 入込客の旅行形態（観光地点別）

（単位：％）

観光地点	旅行形態	ひとり	友人・知人	家族連れ			団体		その他	合計
				幼児・小学生連れ	夫婦	その他	一般	学生		
名古屋城		14.2	44.1	4.4	14.8	14.0	4.9	0.9	2.7	100.0
熱田神宮		22.4	23.9	8.0	23.2	17.5	4.7	0.0	0.3	100.0
ノリタケの森		10.0	41.0	4.0	19.4	17.8	5.7	0.0	2.1	100.0
名古屋港水族館		3.5	37.8	27.3	10.3	15.8	5.0	0.0	0.3	100.0
名古屋まつり		17.8	29.5	14.7	17.8	19.3	0.2	0.0	0.7	100.0
イベント会場		36.3	23.6	9.3	14.6	15.4	0.3	0.0	0.5	100.0
全 体		17.4	33.3	11.2	16.7	16.6	3.5	0.2	1.1	100.0

パッケージ旅行の割合は、全体では5.1%である。

観光地点別にみると、「パッケージ旅行」の割合は「ノリタケの森」、「名古屋城」、「熱田神宮」の入込客では1割程度みられるものの、「名古屋港水族館」では僅かであり、「名古屋まつり」と「イベント会場」ではほぼ全員が「パッケージ旅行ではない」としている。

地域別にみると、パッケージ旅行を利用する割合は、「甲信越」(37.9%)をはじめ、「北陸」、「その他」からの入込客では2割台と多く、「関東」、「近畿」からの入込客でも1割台が利用している。

宿泊客では「パッケージ旅行」を16.6%が利用している。

表 2-1-7 入込客のパッケージ旅行利用有無（地点・地域・宿泊別）

(単位：%)

観光地点・地域・宿泊		旅行形態		合 計
		パッケージ旅行	パッケージ旅行ではない	
観 光 地 点	名古屋城	9.7	90.3	100.0
	熱田神宮	8.4	91.6	100.0
	ノリタケの森	10.7	89.3	100.0
	名古屋港水族館	1.3	98.7	100.0
	名古屋まつり	0.3	99.7	100.0
	イベント会場	0.0	100.0	100.0
地 域	東 海	1.0	99.0	100.0
	名古屋市	0.0	100.0	100.0
	愛知県（名古屋市を除く）	0.2	99.8	100.0
	岐阜県・三重県・静岡県	4.6	95.4	100.0
	関 東	13.8	86.2	100.0
	近 畿	11.6	88.4	100.0
	北 陸	23.3	76.7	100.0
	甲信越	37.9	62.1	100.0
	その他	22.0	78.0	100.0
宿 泊	宿泊客	16.6	83.4	100.0
	日帰り客	2.2	97.8	100.0
全 体		5.1	94.9	100.0

③旅行費用

a. 旅行予算

旅行予算をみると、全体では「5,000 円未満」が 40.9%と最も多く、次いで「5,000～10,000 円未満」(23.9%)、「10,000～30,000 円未満」(22.6%) がそれぞれ 23%前後みられる。旅行予算の平均額は 13,753 円である。昨年度 (12,379 円) と比較すると 1,374 円の増額となっている。

観光地点別にみると、「ノリタケの森」の入込客では「30,000 円以上」の割合が合わせて 21.2% で平均額は 19,000 円を超えている。一方、「10,000 円未満」の割合は合わせて「名古屋まつり」(82.5%) では 8 割以上、「名古屋港水族館」(74.6%)、「イベント会場」(71.5%) では 7 割以上を占め、平均額は 10,000 円前後となっている。

地域・宿泊別にみると、「名古屋市外からの宿泊客」では「10,000～30,000 円未満」が最も多く、かつ「30,000 円以上」が半数弱みられ、平均額は 32,346 円と高額である。「名古屋市外からの日帰り客」では「5,000 円未満」が最も多いものの、その割合は 4 割未満であり平均額は 11,486 円である。一方、「名古屋市内」では「5,000 円未満」が 64.9%と多く、平均額は 6,246 円となっている。

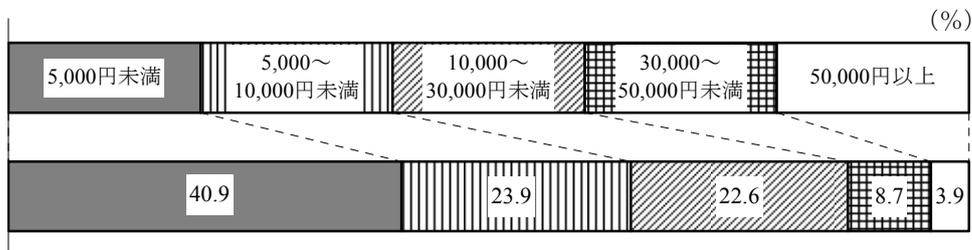


図 2-1-4 入込客の旅行予算

表 2-1-8 入込客の旅行予算(地点・地域×宿泊別)

(単位: %)

旅行予算		5,000円未満	5,000～10,000円未満	10,000～30,000円未満	30,000～50,000円未満	50,000円以上	合計	平均額(円)
観光地点	名古屋城	38.1	15.1	30.0	12.6	4.2	100.0	16,305
	熱田神宮	46.3	14.7	18.8	13.9	6.3	100.0	16,297
	ノリタケの森	23.6	23.4	31.8	14.8	6.4	100.0	19,415
	名古屋港水族館	41.2	33.4	19.6	3.9	1.9	100.0	10,450
	名古屋まつり	49.9	32.6	12.1	2.9	2.5	100.0	9,133
	イベント会場	46.7	24.8	22.8	3.5	2.2	100.0	10,678
地域×宿泊	名古屋市内	64.9	24.5	8.7	1.0	0.9	100.0	6,246
	宿泊客	20.0	20.0	40.0	0.0	20.0	100.0	25,000
	日帰り客	65.1	24.5	8.6	1.0	0.8	100.0	6,177
	名古屋市外	27.3	23.5	30.5	13.0	5.7	100.0	18,007
	宿泊客	1.6	7.6	44.8	33.4	12.6	100.0	32,346
日帰り客	38.9	30.8	23.9	3.8	2.6	100.0	11,486	
全体		40.9	23.9	22.6	8.7	3.9	100.0	13,753

注: 平均額の計算式: $\{(2,500 \text{ 円}) \times (\text{「5,000 円未満」の回答者数}) + (7,500 \text{ 円}) \times (\text{「5,000～10,000 円未満」の回答者数}) + (20,000 \text{ 円}) \times (\text{「10,000～30,000 円未満」の回答者数}) + (40,000 \text{ 円}) \times (\text{「30,000～50,000 円未満」の回答者数}) + (75,000 \text{ 円}) \times (\text{「50,000 円以上」の回答者数})\} / (\text{全回答者数})$

b. 名古屋市内消費額

観光入込客が名古屋市内で使う金額を具体的に尋ねたところ、全体では「5,000 円未満」が 45.5%と最も多く、次いで「5,000～10,000 円未満」が 23.3%、「10,000～20,000 円未満」が 17.7%、「20,000～30,000 円未満」が 8.0%、「30,000 円以上」が 5.5%となっている。名古屋市内消費額の平均額は 7,666 円である。昨年度（7,802 円）と比較すると 136 円の減額となっている。

観光地点別にみると、平均額は、「ノリタケの森」の入込客では 10,749 円と比較的高額である。一方、「名古屋まつり」（5,165 円）の入込客では相対的に低額となっている。

地域・宿泊別にみると、「名古屋市外からの宿泊客」では「20,000 円以上」が 44.6%で、平均額は 16,875 円と高額であり、「名古屋市外からの日帰り客」では平均額は 6,582 円である。一方、「名古屋市内」では「5,000 円未満」が 7 割を占め、平均額は 3,921 円となっている。

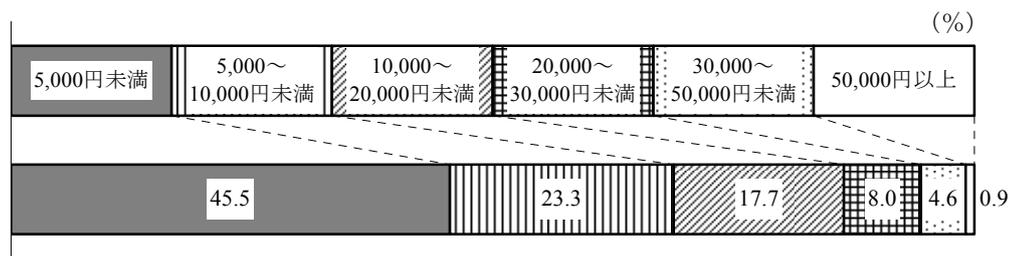


図 2-1-5 入込客の名古屋市内消費額

表 2-1-9 入込客の名古屋市内消費額（地点・地域×宿泊別）

(単位：%)

市内消費額		消費額区分						合計	平均額 (円)
		5,000円未満	5,000～10,000円未満	10,000～20,000円未満	20,000～30,000円未満	30,000～50,000円未満	50,000円以上		
観光地点	名古屋城	42.8	17.5	24.3	9.9	4.9	0.6	100.0	8,173
	熱田神宮	48.1	16.1	20.2	8.7	6.1	0.8	100.0	7,882
	ノリタケの森	29.5	25.0	21.1	15.0	7.3	2.1	100.0	10,749
	名古屋港水族館	46.8	29.7	14.1	5.5	3.4	0.5	100.0	6,785
	名古屋まつり	57.1	28.3	9.2	2.6	2.1	0.7	100.0	5,165
	イベント会場	49.2	23.2	16.9	6.0	3.9	0.8	100.0	7,155
地域×宿泊	名古屋市	68.6	22.0	7.0	1.3	0.6	0.5	100.0	3,921
	宿泊客	20.0	20.0	40.0	0.0	0.0	20.0	100.0	16,200
	日帰り客	68.8	22.0	6.9	1.3	0.6	0.4	100.0	3,875
	名古屋市外	32.5	24.0	23.8	11.7	6.9	1.1	100.0	9,792
	宿泊客	3.1	12.6	39.7	25.0	17.2	2.4	100.0	16,875
	日帰り客	45.8	29.1	16.5	5.7	2.3	0.6	100.0	6,582
全体		45.5	23.3	17.7	8.0	4.6	0.9	100.0	7,666

c. 市内交通費

名古屋市内の移動や駐車などで支出する交通費は、全体では「1,000円未満」が41.3%と最も多く、次いで、「1,000～3,000円未満」が26.3%、「交通費はかからない」が23.1%となっている。市内交通費の平均額は1,152円であり、昨年度(946円)と比較すると206円の増額となっている。

観光地点別にみると、全地点とも「1,000円未満」が最も多くなっている。「イベント会場」や「名古屋港水族館」などでは「1,000～3,000円未満」の割合も3割以上みられ、平均額は1,400円程度と高額である。

地域・宿泊別にみると、「名古屋市外からの宿泊客」では「1,000～3,000円未満」の割合が最も多く、平均額も2,071円となっている。一方、「名古屋市内」では「交通費はかからない」(39.4%)の割合が比較的多く、平均額は508円と低額である。

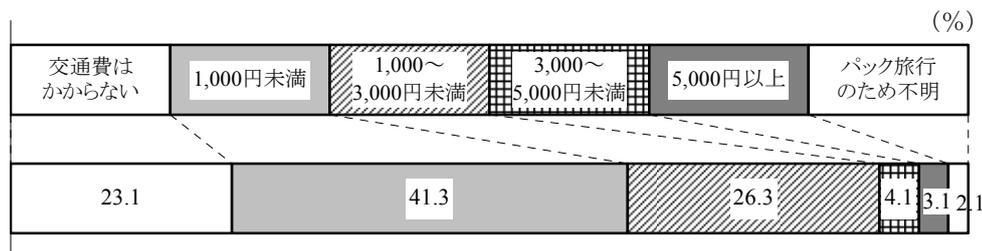


図 2-1-6 入込客の市内交通費

表 2-1-10 入込客の市内交通費（地点・地域×宿泊別）

(単位：%)

市内交通費		交通費の範囲						合計	平均額 (円)
		交通費はかからない	1,000円未満	1,000～3,000円未満	3,000～5,000円未満	5,000円以上	パック旅行のため不明		
観光地点	名古屋城	23.9	35.2	26.0	5.0	4.7	5.2	100.0	1,318
	熱田神宮	36.8	37.2	18.1	3.6	3.2	1.1	100.0	941
	ノリタケの森	23.7	45.9	21.5	1.6	2.2	5.1	100.0	938
	名古屋港水族館	13.7	43.2	33.1	5.1	3.9	1.0	100.0	1,387
	名古屋まつり	24.5	48.5	23.2	2.0	1.8	0.0	100.0	921
	イベント会場	15.6	38.5	35.9	7.4	2.6	0.0	100.0	1,400
	地域×宿泊	名古屋市内	39.4	48.9	10.5	1.0	0.1	0.1	100.0
宿泊客		20.0	20.0	40.0	20.0	0.0	0.0	100.0	1,700
日帰り客		39.4	49.0	10.4	1.0	0.1	0.1	100.0	503
名古屋市外		13.9	37.1	35.2	5.9	4.7	3.2	100.0	1,528
宿泊客		12.0	29.8	34.7	8.0	10.8	4.7	100.0	2,071
日帰り客	14.7	40.4	35.5	4.9	1.9	2.6	100.0	1,287	
全体		23.1	41.3	26.3	4.1	3.1	2.1	100.0	1,152

注：平均額の計算式： $\{(0 \text{円}) \times (\text{「交通費はかからない」の回答者数}) + (500 \text{円}) \times (\text{「1,000円未満」の回答者数}) + (2,000 \text{円}) \times (\text{「1,000～3,000円未満」の回答者数}) + (4,000 \text{円}) \times (\text{「3,000～5,000円未満」の回答者数}) + (7,500 \text{円}) \times (\text{「5,000円以上」の回答者数})\} / \{(全回答者数) - (\text{「パック旅行のため不明」の回答者数})\}$

d. 市内での土産代

「名古屋市内で土産を購入する」という回答が全体では52.5%と過半数を占め、支出額としては、「2,000円未満」(26.5%)が最も多く、次いで「2,000～5,000円未満」(16.8%)となっている。土産代の平均額は1,921円であり、昨年度(1,729円)と比較すると192円の増額となっている。

観光地点別にみると、「土産を購入する」割合は、「名古屋城」(67.3%)と「ノリタケの森」(60.5%)の入込客では高く、「名古屋港水族館」(51.0%)や「イベント会場」(49.7%)、「熱田神宮」(48.6%)でも半数前後を占めている。一方、「名古屋まつり」の入込客では購入する割合は36.8%と低く、平均額は1,000円に満たない。

地域・宿泊別にみると、「土産を購入する」割合、金額とも、「名古屋市」居住者より「名古屋市外」からの入込客の方が高く、「名古屋市外」からの入込客では「日帰り客」より「宿泊客」の方がかなり高く、特に「名古屋市外からの宿泊客」では「購入する」割合は9割近くを占め、平均額は4,941円と高額である。

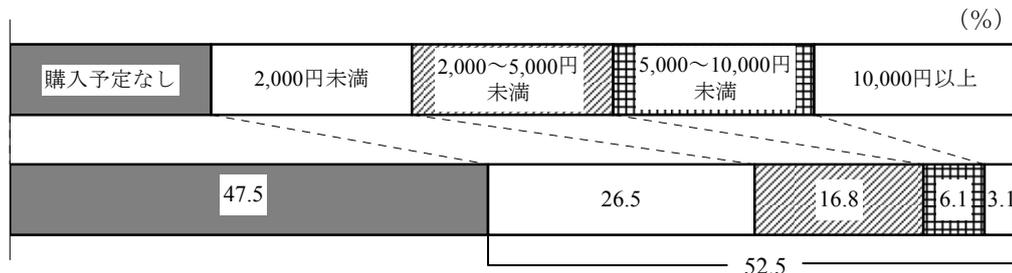


図 2-1-7 入込客の市内での土産代

表 2-1-11 入込客の市内での土産代 (地点・地域×宿泊別)

(単位: %)

地点・地域×宿泊		土産代					合計	平均額 (円)
		買わない	2,000円未満	2,000～5,000円未満	5,000～10,000円未満	10,000円以上		
観光地点	名古屋城	32.7	32.4	24.3	7.9	2.7	100.0	2,301
	熱田神宮	51.4	18.8	15.0	8.2	6.6	100.0	2,652
	ノリタケの森	39.5	22.1	24.4	10.2	3.8	100.0	2,603
	名古屋港水族館	49.0	30.1	15.3	4.0	1.6	100.0	1,458
	名古屋まつり	63.2	26.9	7.2	1.1	1.6	100.0	934
	イベント会場	50.3	28.9	14.1	4.8	1.9	100.0	1,530
地域×宿泊	名古屋市	69.6	23.2	5.8	1.0	0.4	100.0	581
	宿泊客	20.0	40.0	40.0	0.0	0.0	100.0	1,800
	日帰り客	69.8	23.1	5.7	1.0	0.4	100.0	576
	名古屋市外	35.0	28.4	23.0	9.0	4.6	100.0	2,680
	宿泊客	11.6	23.2	37.0	17.8	10.4	100.0	4,941
	日帰り客	45.7	30.7	16.7	5.0	1.9	100.0	1,651
全体		47.5	26.5	16.8	6.1	3.1	100.0	1,921

注: 平均額の計算式: $\{(0 \text{円}) \times (\text{「買わない」の回答者数}) + (1,000 \text{円}) \times (\text{「2,000円未満」の回答者数}) + (3,500 \text{円}) \times (\text{「2,000～5,000円未満」の回答者数}) + (7,500 \text{円}) \times (\text{「5,000～10,000円未満」の回答者数}) + (20,000 \text{円}) \times (\text{「10,000円以上」の回答者数})\} / (\text{全回答者数})$

e. 市内での食事代

市内での食事に係る支出をみると、全体では「2,000 円未満」(47.5%) が最も多く半数近くを占める。次いで「2,000～5,000 円未満」が 27.2% で、「ジュース程度」は 13.9% である。食事代の平均額は 2,823 円であり、昨年度 (2,454 円) と比較すると 369 円の増額となっている。

観光地点別にみると、「名古屋城」と「熱田神宮」、「ノリタケの森」の入込客では平均額は 3,000 円以上であるが、「名古屋まつり」と「イベント会場」の入込客では「ジュース程度」の割合が 2 割前後みられ、平均額は 2,000 円程度となっている。

地域・宿泊別にみると、「宿泊客」では「2,000～5,000 円未満」の割合が最も多く、特に「名古屋市外からの宿泊客」では「5,000 円以上」も合わせて 4 割以上と多く、平均額は 6,953 円と高額である。一方、「日帰り客」では「2,000 円未満」の割合が過半数を占めている。

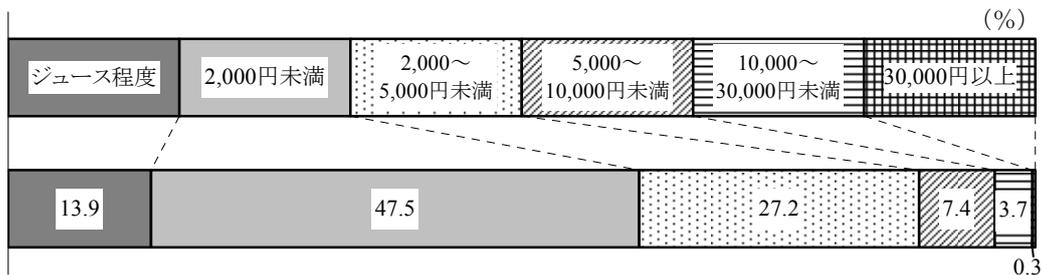


図 2-1-8 入込客の市内での食事代

表 2-1-12 入込客の市内での食事代 (地点・地域×宿泊別)

(単位: %)

市内食事代		ジュース程度	2,000円未満	2,000～5,000円未満	5,000～10,000円未満	10,000～30,000円未満	30,000円以上	合計	平均額 (円)
観光地点	名古屋城	13.2	42.6	27.0	12.3	4.6	0.3	100.0	3,330
	熱田神宮	7.9	46.0	30.9	8.7	6.2	0.3	100.0	3,550
	ノリタケの森	12.2	40.3	31.2	9.9	6.2	0.2	100.0	3,541
	名古屋港水族館	12.7	46.4	31.8	6.6	2.3	0.2	100.0	2,588
	名古屋まつり	20.5	52.3	21.6	3.3	1.8	0.5	100.0	2,082
	イベント会場	17.5	57.4	20.5	3.4	1.0	0.2	100.0	1,803
	地域×宿泊	名古屋市	21.2	58.5	17.5	2.2	0.6	0.0	100.0
宿泊客		0.0	20.0	60.0	0.0	20.0	0.0	100.0	6,300
日帰り客		21.3	58.7	17.3	2.2	0.5	0.0	100.0	1,462
名古屋市外		9.8	41.3	32.8	10.3	5.4	0.4	100.0	3,584
宿泊客		3.7	15.9	38.6	25.2	15.4	1.2	100.0	6,953
日帰り客		12.6	52.8	30.1	3.5	0.9	0.1	100.0	2,052
全体		13.9	47.5	27.2	7.4	3.7	0.3	100.0	2,823

注: 平均額の計算式: $\{(0 \text{ 円}) \times (\text{「ジュース程度」の回答者数}) + (1,000 \text{ 円}) \times (\text{「2,000 円未満」の回答者数}) + (3,500 \text{ 円}) \times (\text{「2,000～5,000 円未満」の回答者数}) + (7,500 \text{ 円}) \times (\text{「5,000～10,000 円未満」の回答者数}) + (20,000 \text{ 円}) \times (\text{「10,000～30,000 円未満」の回答者数}) + (40,000 \text{ 円}) \times (\text{「30,000 円以上」の回答者数})\} / (\text{全回答者数})$

f. 宿泊代

「名古屋市内に宿泊する」と回答した割合は 20.1%であり、1泊あたりの宿泊代は、「5,000～15,000 円未満」（10.1%）の割合が多い。

なお、名古屋市内の宿泊施設に宿泊する方の1泊あたりの宿泊代の平均額は10,132円であり、昨年度（10,418円）と比較すると286円の減額となっている。

観光地点別にみると、「名古屋市内に宿泊する」と回答した割合は「名古屋城」の入込客で37.8%と最も多く、「熱田神宮」（28.7%）と「ノリタケの森」（25.8%）でも3割弱みられ、「名古屋港水族館」では15.7%となっている。一方、「名古屋まつり」と「イベント会場」の入込客では大半が「宿泊しない」としている。

「名古屋市外からの宿泊客」では、「5,000～15,000 円未満」の割合は50.3%と半数を占める。

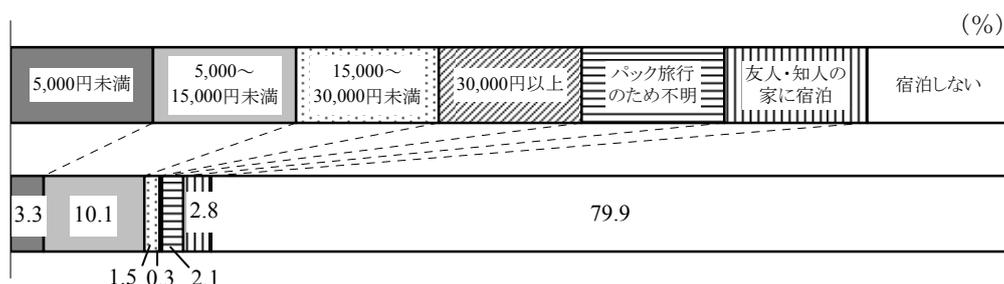


図 2-1-9 入込客の宿泊代

表 2-1-13 入込客の宿泊代（地点・地域×宿泊別）

（単位：%）

市内宿泊代		5,000円未満	5,000～15,000円未満	15,000～30,000円未満	30,000円以上	バック旅行のため不明	友人・知人の家に宿泊	宿泊しない	合計	平均額（円）
観光地点	名古屋城	9.9	19.0	1.1	0.8	3.5	3.5	62.2	100.0	8,801
	熱田神宮	2.7	14.5	2.7	0.3	5.5	3.0	71.3	100.0	11,133
	ノリタケの森	2.2	14.2	2.1	0.2	3.3	3.8	74.2	100.0	10,748
	名古屋港水族館	3.1	7.9	1.6	0.0	0.2	2.9	84.3	100.0	9,776
	名古屋まつり	1.3	1.3	1.5	0.2	0.2	2.4	93.1	100.0	13,173
	イベント会場	0.6	3.0	0.2	0.2	0.0	1.0	95.0	100.0	10,500
地域×宿泊	名古屋市	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.2	99.6	100.0	6,250
	宿泊客	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	60.0	0.0	100.0	6,250
	日帰り客	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0	—
	名古屋市外	5.2	15.7	2.4	0.4	3.3	4.2	68.8	100.0	10,145
宿泊客	16.6	50.3	7.6	1.3	10.7	13.5	0.0	100.0	10,145	
日帰り客	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0	—	
全体		3.3	10.1	1.5	0.3	2.1	2.8	79.9	100.0	10,132

注：平均額の計算式：{(2,500円)×(「5,000円未満」の回答者数)+(10,000円)×(「5,000～15,000円未満」の回答者数)+(22,500円)×(「15,000～30,000円未満」の回答者数)+(40,000円)×(「30,000円以上」の回答者数)} / {(全回答者数) - (「バック旅行のため不明」の回答者数) - (「友人・知人の家に宿泊」の回答者数) - (「宿泊しない」の回答者数)}

④来名回数（市外居住者が名古屋を訪れた回数）

名古屋市外に居住する方（全体の63.9%）の来名回数としては、「10回以上」が55.3%と最も多く、「今回はじめて」訪れた割合は15.1%である。

「10回以上」の割合は、「イベント会場」の入込客や「愛知県（名古屋市を除く）」居住者では9割弱を占める。一方、「今回はじめて」訪れた割合は、「名古屋城」（35.9%）の入込客や「東海以外」（33.9%）からの入込客では比較的多い。

表 2-1-14 名古屋市外からの入込客の来名回数（地点・地域別）

（単位：％）

観光地点・地域		回数					合計
		はじめて	2回目	3回目	4～9回目	10回以上	
観光地点	名古屋城	35.9	14.1	8.7	13.4	27.9	100.0
	熱田神宮	19.5	11.8	12.3	15.5	40.9	100.0
	ノリタケの森	15.0	11.1	12.2	15.6	46.1	100.0
	名古屋港水族館	9.7	7.7	7.3	12.1	63.2	100.0
	名古屋まつり	5.3	6.6	6.6	9.1	72.4	100.0
	イベント会場	1.7	2.5	3.6	6.9	85.3	100.0
地域	東海	1.3	1.8	2.2	6.0	88.7	100.0
	愛知県（名古屋市を除く）	2.0	2.3	3.3	4.4	88.0	100.0
	岐阜県・三重県・静岡県	3.5	3.5	5.5	13.6	73.9	100.0
	東海以外	33.9	18.4	14.8	18.7	14.2	100.0
全体		15.1	9.0	8.4	12.2	55.3	100.0

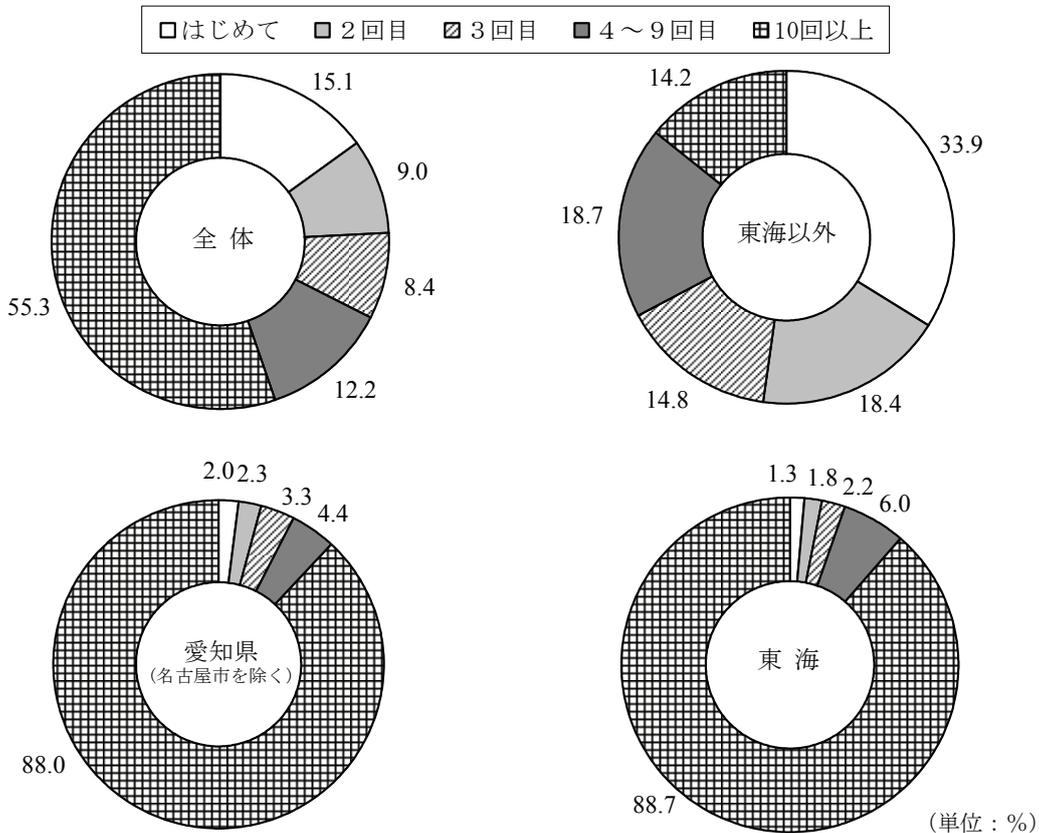


図 2-1-10 入込客の来名回数（地域別）

⑤交通機関

名古屋市外に居住する方の名古屋市内への主な交通手段は、全体では「自家用車」が45.5%と半数弱みられ、次いで「JR」が27.4%、「名鉄電車」が13.5%となっている。

観光地点別にみると、「名古屋城」と「ノリタケの森」の入込客では「JR」の割合が、そのほかでは「自家用車」の割合が最も高い。「自家用車」の割合は「イベント会場」、「名古屋港水族館」の入込客では6割を超えている。そのほか、「名古屋まつり」の入込客では「名鉄電車」の割合も比較的多く、「名古屋城」と「ノリタケの森」の入込客では「観光バス」の割合が1割みられる。

居住地別にみると、東海では各地域とも「自家用車」が最も多く、また、「愛知県（名古屋市を除く）」と「岐阜県」では「名鉄電車」、「岐阜県」と「静岡県」では「JR」、「三重県」では「近鉄電車」も2～3割みられ、「静岡県」では「観光バス」も比較的多い。一方、「東海以外」からの入込客では「JR」が41.1%と最も多い。

旅行形態別にみると、「ひとり」などでは「JR」、「幼児・小学生連れ」など「家族連れ」や「友人・知人」では「自家用車」、「団体旅行」では「観光バス」の割合が最も多い。

表 2-1-15 名古屋市外からの入込客の交通機関（地点・地域・旅行形態別）

（単位：％）

交通機関		J	名	近	自	航	路	観	そ	合	
		R	鉄	鉄	家	空	線	光	の	計	
地点・地域・旅行形態			車	車	用	機	バ	バ	他		
観 光 地 点	名古屋城	35.9	10.3	5.1	31.3	6.7	4.2	10.9	6.9	111.3	
	熱田神宮	24.1	15.2	2.9	41.4	7.5	1.1	8.6	1.9	102.7	
	ノリタケの森	39.0	12.0	5.4	28.8	2.3	1.4	10.9	1.4	101.2	
	名古屋港水族館	17.9	9.0	2.7	62.2	0.7	1.7	5.8	3.4	103.4	
	名古屋まつり	32.5	23.9	7.0	35.8	1.2	2.9	1.2	3.7	108.2	
	イベント会場	17.0	15.3	2.3	67.9	0.2	1.7	0.2	0.8	105.4	
地 域	東海	18.3	21.1	3.6	55.4	0.0	1.7	3.1	1.3	104.5	
	愛知県（名古屋市を除く）	15.8	27.6	1.2	55.2	0.0	1.7	0.7	1.7	103.9	
	岐阜県	29.7	21.9	0.5	52.1	0.0	0.9	1.4	1.4	107.9	
	三重県	9.4	2.1	20.9	62.3	0.0	3.7	5.2	0.5	104.1	
	静岡県	29.3	3.0	0.0	51.9	0.0	0.8	19.5	0.0	104.5	
	東海以外	41.1	2.2	4.7	30.6	7.8	2.7	11.7	5.4	106.2	
旅 行 形 態	ひとり	36.5	24.8	3.4	32.8	2.2	2.8	1.9	5.0	109.4	
	友人・知人	33.7	13.0	5.1	39.5	3.2	3.6	4.1	4.3	106.5	
	家 族	幼児・小学生連れ	13.7	15.9	2.2	70.4	0.0	1.8	0.4	0.9	105.3
		夫婦	24.4	11.1	4.0	56.8	3.7	0.2	2.7	0.5	103.4
		その他	22.1	10.1	3.4	59.4	4.1	1.0	1.4	1.4	102.9
	団体旅行	14.0	0.7	2.9	2.9	4.4	0.0	71.3	5.1	101.3	
その他	25.9	29.7	11.1	11.1	7.4	7.4	3.7	3.7	100.0		
全 体		27.4	13.5	4.0	45.5	3.1	2.1	6.6	3.0	105.2	

（複数回答）

⑥名古屋市以外の訪問地

名古屋市外に居住する入込客のうち、「名古屋市以外にも訪問する」方の割合は全体では21.7%である。その訪問先としては、「長島温泉・湯の山・鈴鹿」(4.3%)が最も多く、以下、「豊田・岡崎・足助」(3.8%)、「明治村・犬山」(3.2%)、「伊勢・志摩」(3.2%)、「知多・常滑・セントレア」(3.0%)となっている。

観光地点別にみると、「名古屋市以外にも訪問する」という割合は、「ノリタケの森」の入込客では30.2%と高く、「名古屋城」(27.2%)、「熱田神宮」(24.6%)の入込客でも2割台みられる。

宿泊客では、「名古屋市以外にも訪問する」という割合が36.2%と高く、訪問先としては「明治村・犬山」(7.6%)が最も多い。

表 2-1-16 名古屋市外からの入込客の訪問地（地点・宿泊別）

(単位：%)

訪問地		名古屋市内のみ	長島温泉・湯の山・鈴鹿	豊田・岡崎・足助	明治村・犬山	伊勢・志摩	知多・常滑・セントレア	岐阜・関ヶ原	長久手・モリコロパーク	下呂・高山	蒲郡・西浦・三谷	豊橋・伊良湖	多治見・恵那・中津川	瀬戸・小原	豊川・鳳来寺	その他	訪問地合計
観光地点	名古屋城	72.8	2.5	8.7	4.2	3.3	1.3	3.8	2.2	2.2	2.5	0.7	1.8	0.9	1.1	2.9	38.1
	熱田神宮	75.4	3.7	3.2	4.5	6.7	4.0	1.9	1.1	6.1	1.3	0.8	0.0	0.0	0.3	0.3	33.9
	ノリタケの森	69.8	9.5	4.5	2.7	3.2	5.4	2.5	3.4	1.6	1.1	1.8	0.7	1.1	0.7	1.4	39.6
	名古屋港水族館	87.2	2.7	0.7	1.9	1.7	2.7	3.4	1.0	1.7	0.2	0.7	0.0	0.2	0.5	0.7	18.1
	名古屋まつり	81.9	2.9	2.9	4.9	3.3	1.6	3.7	4.9	1.6	0.4	0.0	1.6	0.4	0.0	0.4	28.6
	イベント会場	84.3	4.0	1.9	1.7	1.7	2.3	1.5	2.7	0.0	1.0	1.5	0.2	0.8	0.6	0.4	20.3
	宿泊	宿泊客	63.8	6.5	7.3	7.6	7.2	3.9	4.7	3.3	5.5	1.5	1.1	1.1	0.8	1.3	1.6
日帰り客	84.9	3.3	2.1	1.2	1.4	2.6	1.8	2.0	0.6	1.0	1.0	0.5	0.5	0.2	0.9	19.1	
全体		78.3	4.3	3.8	3.2	3.2	3.0	2.7	2.4	2.1	1.2	1.0	0.7	0.6	0.6	1.1	29.9

(複数回答)

⑦旅行日程

名古屋市外からの入込客の旅行日程としては、「日帰り」が 64.6%であり、「2日」(24.5%)、「3日」(7.0%)など「2日以上」の割合は合わせて 35.4%となっている。

観光地点別にみると、「2日以上」の割合は、「名古屋城」の入込客では 61.6%と高く、「熱田神宮」(51.1%)「ノリタケの森」(45.4%)の入込客でも半数前後となっている。一方、「名古屋まつり」と「イベント会場」の入込客では「日帰り」の割合が 8~9割を占めている。

居住地別にみると、「東海」居住者では大半が「日帰り」である。一方、「その他」(97.4%)からの入込客ではほとんどが「2日以上」で、うち「3日以上」が 53.9%と過半数を占めている。また、「関東」(84.9%)からの入込客では 8割以上、「甲信越」(69.7%)と「近畿」(61.6%)からの入込客では 6割台、「北陸」(53.5%)からの入込客でも過半数が「2日以上」となっている。

表 2-1-17 名古屋市外からの入込客の旅行日程（地点・地域別）

(単位：%)

観光地点・地域		日 程					合 計
		日帰り	2日	3日	4日	5日以上	
観 光 地 点	名古屋城	38.4	40.9	13.6	4.9	2.2	100.0
	熱田神宮	48.9	35.6	9.9	2.1	3.5	100.0
	ノリタケの森	54.6	32.2	8.2	2.7	2.3	100.0
	名古屋港水族館	73.6	18.9	5.1	2.4	0.0	100.0
	名古屋まつり	83.6	11.9	1.6	0.0	2.9	100.0
	イベント会場	93.3	4.6	2.1	0.0	0.0	100.0
地 域	東 海	92.8	6.0	1.0	0.1	0.1	100.0
	関 東	15.1	56.8	18.8	5.3	4.0	100.0
	近 畿	38.4	53.6	4.8	2.0	1.2	100.0
	北 陸	46.5	42.5	9.6	0.0	1.4	100.0
	甲信越	30.3	59.1	9.1	1.5	0.0	100.0
	その他	2.6	43.5	30.9	13.1	9.9	100.0
全 体		64.6	24.5	7.0	2.2	1.7	100.0

⑧市内での宿泊数

名古屋市外からの入込客の中で「日帰り」を除いた方（全体の22.6%）のうち、名古屋市内に宿泊する割合は86.7%である。その泊数としては、「1泊」する割合が61.6%と最も高く、「2泊」する割合が17.5%となっている。

全ての階層で「1泊」の割合が最も高い。

観光地点別にみると、「名古屋市内には宿泊しない」とする割合は「イベント会場」や「ノリタケの森」では2割台みられる。

居住地別にみると、「名古屋市内には宿泊しない」とする割合は「東海」で3割、「近畿」や「甲信越」からの入込客で2割弱と比較的多い。また、「2泊以上」する割合は「その他」からの入込客では4割以上と多い。

表 2-1-18 名古屋市外からの入込客の名古屋市内における宿泊数（地点・地域別）

（単位：％）

観光地点・地域		市内宿泊数					合 計
		宿泊しない	1泊	2泊	3泊	4泊以上	
観 光 地 点	名古屋城	11.2	62.0	19.6	5.8	1.4	100.0
	熱田神宮	7.3	63.9	18.3	6.8	3.7	100.0
	ノリタケの森	22.0	57.0	16.5	2.5	2.0	100.0
	名古屋港水族館	11.9	63.4	16.5	6.4	1.8	100.0
	名古屋まつり	5.0	70.0	7.5	0.0	17.5	100.0
	イベント会場	28.1	56.3	15.6	0.0	0.0	100.0
地 域	東 海	29.1	58.2	10.7	1.0	1.0	100.0
	関 東	9.7	63.1	18.4	5.0	3.8	100.0
	近 畿	18.8	68.9	7.2	3.2	1.9	100.0
	北 陸	7.7	76.9	12.8	0.0	2.6	100.0
	甲信越	15.2	71.8	13.0	0.0	0.0	100.0
	その他	7.0	48.9	30.1	10.2	3.8	100.0
全 体		13.3	61.6	17.5	4.8	2.8	100.0

⑨名古屋の観光の評価

a. 名古屋の印象・旅行の満足度

名古屋市外からの入込客の名古屋の印象・旅行の満足度としては、全体では「ほぼ満足」が47.9%と最も多く、「大変満足」が24.7%で合わせた72.6%が満足と評価している。「普通」が25.8%であり、「やや不満」(1.3%)、「不満」(0.3%)は僅かである。

観光地点別にみると、満足と評価している割合は「名古屋城」と「ノリタケの森」の入込客では8割以上と高い。「熱田神宮」と「イベント会場」の入込客では「普通」が3割以上と比較的が多い。不満を感じる割合は総じて低い。

居住地別にみても、大きな差異はみられない。

性別にみると、男性より女性で満足度は高くなっている。

年齢別にみると、「大変満足」の割合は10歳代の若者では4割弱と高くなっている。

表 2-1-19 名古屋市外からの入込客の名古屋の印象・旅行の満足度（地点・地域・性別・年齢別）

(単位：%)

印象・満足度		大変満足	ほぼ満足	普通	やや不満	不満	合計
観光地点	名古屋城	32.4	49.7	17.2	0.7	0.0	100.0
	熱田神宮	24.8	39.3	33.7	1.9	0.3	100.0
	ノリタケの森	29.5	52.6	17.0	0.7	0.2	100.0
	名古屋港水族館	23.7	49.4	25.7	0.7	0.5	100.0
	名古屋まつり	21.8	47.3	27.6	3.3	0.0	100.0
	イベント会場	15.5	47.4	35.2	1.5	0.4	100.0
地域	東海	22.1	46.1	29.8	1.7	0.3	100.0
	愛知県（名古屋市を除く）	21.5	46.7	29.8	1.8	0.2	100.0
	岐阜県	23.7	45.2	29.2	1.4	0.5	100.0
	三重県	24.1	41.3	33.0	1.6	0.0	100.0
	静岡県	20.3	50.4	25.5	2.3	1.5	100.0
	関東	27.8	53.6	17.8	0.8	0.0	100.0
	近畿	26.4	54.8	18.0	0.8	0.0	100.0
	北陸	19.2	56.1	24.7	0.0	0.0	100.0
	甲信越	28.8	43.9	25.8	0.0	1.5	100.0
その他	37.2	39.3	23.0	0.5	0.0	100.0	
性別	男性	19.9	48.3	29.6	2.0	0.2	100.0
	女性	29.2	47.5	22.4	0.6	0.3	100.0
年齢	10～19歳	37.4	43.1	17.9	1.6	0.0	100.0
	20～29歳	28.7	45.9	25.0	0.4	0.0	100.0
	30～39歳	25.1	47.2	26.1	1.2	0.4	100.0
	40～49歳	22.0	50.5	26.2	1.3	0.0	100.0
	50～59歳	17.2	51.6	27.9	2.2	1.1	100.0
	60～69歳	23.0	46.3	28.8	1.9	0.0	100.0
	70歳以上	28.0	48.5	22.0	1.5	0.0	100.0
全体		24.7	47.9	25.8	1.3	0.3	100.0

b. 満足した名古屋の観光資源

名古屋市以外からの入込客が満足した名古屋の観光資源としては、全体では「歴史的な施設（名古屋城、徳川美術館、熱田神宮等）」が 36.1%と最も高く、「お祭り・イベント」が 17.2%、「グルメ・なごやめし」が 16.9%、「産業観光・ものづくりの施設（産業記念館、ノリタケの森等）」が 15.2%「レジャー施設（動植物園、水族館等）」が 15.1%で続き、「都心部でのショッピングや街歩き（名古屋駅、栄、大須）」が 10.4%となっている。

観光地点別にみると、当然ながら、訪れた施設についての割合は高く、特に「名古屋城」の入込客で評価は良好である。そのほか「名古屋城」や「熱田神宮」の入込客では「グルメ・なごやめし」の割合が 2 割以上みられる。

訪れた観光地点に影響しない観光資源について、居住地別にみると、「関東」や「その他」、「近畿」からの入込客では「グルメ・なごやめし」の割合が比較的高く、「その他」や「北陸」、「東海」からの入込客では「ショッピングや街歩き」が 1 割以上みられる。

性別には大きな差異はみられない。

年齢別にみると、20 歳代では「グルメ・なごやめし」の割合が 2 割以上で、「ショッピングや街歩き」の割合は年齢が若いほど高くなっている。

表 2-1-20 名古屋市外からの入込客の満足した名古屋の観光資源（地点・地域・性別・年齢別）

（単位：％）

満足した観光資源		歴史的な施設	産業観光・ものづくり施設	レジャー施設	ショッピングや街歩き	グルメ・なごやめし	お祭り・イベント	コンサートや観劇鑑賞	スポーツ観戦	その他	特になし	合計
地点・地域・性別・年齢												
観光地点	名古屋城	75.4	5.4	4.7	9.2	27.0	4.5	3.8	10.5	1.1	8.9	150.5
	熱田神宮	67.1	5.3	7.8	12.6	22.5	1.1	2.9	3.2	0.3	18.4	141.2
	ノリタケの森	29.3	63.3	2.9	7.7	16.8	0.2	0.5	1.6	0.5	19.3	142.1
	名古屋港水族館	12.1	3.9	61.7	12.8	11.4	2.7	2.2	1.9	0.0	17.4	126.1
	名古屋まつり	24.7	3.7	3.3	14.8	18.1	48.1	2.9	2.9	0.4	18.9	137.8
	イベント会場	7.5	3.1	7.5	7.8	7.5	54.5	3.1	2.3	0.4	22.2	115.9
地域	東海	23.6	12.4	17.4	10.1	9.6	25.2	2.2	2.2	0.5	20.5	123.7
	愛知県	22.1	11.4	15.3	9.0	8.8	25.9	1.7	2.1	0.7	22.8	119.8
	岐阜県	22.8	14.2	19.6	11.9	10.0	24.2	4.1	2.3	0.0	18.3	127.4
	三重県	22.5	13.6	17.8	13.6	12.0	27.7	2.6	2.1	0.5	17.8	130.2
	静岡県	36.8	15.0	27.1	9.8	10.5	18.8	1.5	2.3	0.0	12.8	134.6
	関東	62.9	18.6	7.7	9.0	32.6	4.2	5.6	8.8	0.3	11.1	160.8
	近畿	39.6	24.0	11.6	7.6	25.2	7.6	0.4	6.0	0.4	17.6	140.0
	北陸	39.7	15.1	26.0	15.1	16.4	4.1	2.7	4.1	0.0	15.1	138.3
	甲信越	59.1	24.2	15.2	3.0	19.7	6.1	0.0	1.5	0.0	9.1	137.9
その他	62.8	14.1	13.1	18.8	29.8	4.2	3.1	4.7	1.0	10.5	162.1	
性別	男性	31.6	10.4	15.4	10.1	15.0	23.1	2.3	4.1	0.3	19.3	131.6
	女性	40.2	19.5	14.8	10.6	18.7	11.8	2.8	3.6	0.6	15.7	138.3
年齢	10～19歳	35.0	8.1	24.4	18.7	13.8	13.8	2.4	7.3	0.8	14.6	138.9
	20～29歳	38.2	9.4	23.1	14.1	22.4	10.5	4.3	7.1	0.0	12.5	141.6
	30～39歳	32.0	8.2	18.3	9.9	17.5	18.9	3.3	3.7	0.8	16.6	129.2
	40～49歳	29.5	16.0	11.5	9.0	16.3	26.0	1.8	3.3	0.5	19.5	133.4
	50～59歳	37.7	26.5	6.6	8.5	14.8	18.6	1.4	1.6	0.3	18.9	134.9
	60～69歳	40.1	23.3	9.1	6.5	12.0	15.9	1.3	1.6	0.6	23.6	134.0
	70歳以上	50.0	19.7	9.1	6.8	14.4	15.2	0.8	0.8	0.8	19.7	137.3
全体	36.1	15.2	15.1	10.4	16.9	17.2	2.5	3.8	0.5	17.4	135.1	

（複数回答）

c. 不満を感じた名古屋の観光資源

名古屋市外からの入込客が不満を感じた名古屋の観光資源については、「特になし」が 91.3%と大半を占めている。個別の観光資源としては、「グルメ・なごやめし」が 1.9%で最も多い。

観光地点別にみると、「イベント会場」の入込客では「お祭り・イベント」や「グルメ・なごやめし」に不満を感じる人が若干みられ、不満は「特になし」の割合が 86.2%と相対的にやや低い。そのほかの入込客では不満を感じた観光資源で 3%に達するものはみられない。

居住地別にみると、不満を感じた割合は「甲信越」からの入込客で相対的に多い。

性別、年齢別には、大きな差異はみられない。

表 2-1-21 名古屋市外からの入込客の不満を感じた名古屋の観光資源（地点・地域・性別・年齢別）

(単位：%)

不満を感じた観光資源		施設	歴史的な	産業界観光・ものづくり施設	レジャー施設	ショッピングや街歩き	グルメ・なごやめし	お祭り・イベント	や観劇鑑賞	コンサート	観戦	スポーツ	その他	特になし	合計
地点・地域・性別・年齢															
観光地点	名古屋城	2.0	0.0	0.4	0.9	1.3	0.4	0.2	0.7	1.6	92.5	100.0			
	熱田神宮	1.9	0.0	0.5	0.5	2.7	0.0	0.8	1.1	1.9	90.6	100.0			
	ノリタケの森	0.2	0.5	0.2	0.5	0.9	0.0	0.0	0.7	3.4	93.6	100.0			
	名古屋港水族館	0.5	0.2	1.5	0.7	1.0	0.0	0.0	0.7	1.2	94.2	100.0			
	名古屋まつり	1.2	0.4	0.0	0.0	2.1	2.5	0.0	0.0	2.9	90.9	100.0			
	イベント会場	0.6	1.0	1.9	0.6	3.6	3.8	0.6	0.2	1.7	86.2	100.2			
地域	東海	1.3	0.5	0.9	0.3	1.8	1.5	0.2	0.5	1.6	91.4	100.0			
	愛知県	1.2	0.6	1.2	0.4	2.0	1.5	0.3	0.7	1.2	90.9	100.0			
	岐阜県	2.7	0.0	0.9	0.0	0.9	1.8	0.0	0.0	0.9	92.8	100.0			
	三重県	0.5	1.0	0.0	0.5	2.6	1.6	0.0	0.5	3.7	89.6	100.0			
	静岡県	0.8	0.0	0.0	0.0	0.8	0.8	0.0	0.0	2.3	95.3	100.0			
	関東	0.5	0.0	0.3	1.1	0.5	0.3	0.0	0.8	2.1	94.4	100.0			
	近畿	0.4	0.0	0.4	0.0	2.8	0.0	0.4	0.4	4.4	91.2	100.0			
	北陸	0.0	0.0	2.7	0.0	2.7	1.4	0.0	0.0	0.0	93.2	100.0			
	甲信越	4.5	0.0	0.0	1.5	6.1	1.5	4.5	1.5	4.5	75.9	100.0			
	その他	0.0	1.0	1.6	2.1	2.6	1.0	0.0	1.0	2.1	89.0	100.4			
性別	男性	1.4	0.3	1.1	0.6	2.6	1.8	0.5	0.7	1.9	89.1	100.0			
	女性	0.7	0.5	0.6	0.6	1.3	0.4	0.1	0.5	2.2	93.1	100.2			
年齢	10～19歳	0.0	0.0	0.0	0.0	2.4	0.0	0.0	1.6	0.0	96.0	100.0			
	20～29歳	1.3	0.7	0.9	1.4	1.6	0.5	0.2	1.3	3.1	89.2	100.2			
	30～39歳	1.2	0.4	1.8	0.4	2.9	1.8	0.0	0.0	1.9	89.6	100.0			
	40～49歳	0.8	0.5	0.5	0.5	3.5	2.3	0.5	0.0	2.5	88.9	100.0			
	50～59歳	1.4	0.0	0.5	0.3	0.8	0.3	0.5	1.1	1.9	93.2	100.0			
	60～69歳	1.0	0.3	0.6	0.3	0.3	1.0	0.6	0.3	0.6	95.0	100.7			
	70歳以上	0.8	0.0	0.0	0.0	0.8	0.8	0.0	0.0	2.3	95.3	100.0			
全体	1.0	0.4	0.8	0.6	1.9	1.1	0.3	0.6	2.0	91.3	100.2				

(複数回答)

d. 次回訪れてみたい名古屋の観光資源

名古屋市外からの入込客が次回訪れてみたい名古屋の観光資源が「ある」と回答した割合は58.8%であり、「歴史的な施設」の割合が18.6%と最も多く、「レジャー施設」(13.4%)、「グルメ・なごやめし」(11.6%)、「ショッピングや街歩き」(9.6%)、「産業観光・ものづくり施設」(9.2%)、「お祭り・イベント」(9.0%)の順となっている。

観光地点別にみると、「名古屋港水族館」、「ノリタケの森」などの入込客では「歴史的な施設」が最も高くなっている。一方、「名古屋城」と「熱田神宮」の入込客では「レジャー施設」が最も高く、今回訪れた施設とは異なる種類の施設をあげているようである。

居住地別にみると、全ての地域で「歴史的な施設」が最も多い。次いで「北陸」からの入込客では「グルメ・なごやめし」、「その他」からの入込客では「お祭り・イベント」、「東海」やそのほかでは「レジャー施設」が第2位となっている。

性別にみると、女性の方が次回訪れてみたいと多くの観光資源をあげている。

年齢別にみると、20歳代では「レジャー施設」の割合が最も高くなっている。

表 2-1-22 名古屋市外からの入込客の次回訪れてみたい名古屋の観光資源（地点・地域・性別・年齢別）

(単位：%)

訪れてみたい観光資源		歴史的な施設	産業観光・ものづくり施設	レジャー施設	ショッピングや街歩き	グルメ・なごやめし	お祭り・イベント	コンサートや観劇鑑賞	観戦スポーツ	その他	特になし	合計
地点・地域・性別・年齢												
観光地点	名古屋城	17.0	12.1	19.6	11.2	13.4	15.6	6.5	12.1	0.9	28.8	137.2
	熱田神宮	11.2	6.1	12.0	2.9	7.2	4.3	5.9	5.9	2.9	54.0	112.4
	ノリタケの森	25.6	12.7	11.6	9.3	19.0	5.4	2.7	3.4	2.0	34.7	126.4
	名古屋港水族館	26.9	6.8	12.3	14.8	10.2	9.2	5.8	10.4	0.2	41.6	138.2
	名古屋まつり	9.9	8.2	9.5	4.9	5.3	6.2	5.8	7.0	0.8	58.0	115.6
	イベント会場	16.8	8.4	13.2	11.3	10.9	10.9	10.3	7.5	0.6	39.6	129.5
地域	東海	17.9	7.7	12.0	10.8	10.6	7.7	7.2	7.2	0.9	45.0	127.0
	愛知県	17.3	8.6	12.1	10.5	10.7	6.7	6.6	7.6	0.6	45.8	126.5
	岐阜県	18.7	5.9	9.6	10.0	11.9	11.4	6.4	7.8	1.8	42.5	126.0
	三重県	15.7	7.3	11.5	11.5	9.4	7.3	13.6	7.9	2.1	45.0	131.3
	静岡県	24.1	5.3	16.5	12.8	9.0	9.0	3.8	3.0	0.0	43.6	127.1
	関東	19.6	14.1	18.6	6.6	14.6	13.0	5.0	9.5	1.3	30.5	132.8
	近畿	21.6	9.2	18.0	6.8	12.8	6.4	2.8	7.2	2.8	37.6	125.2
	北陸	20.5	8.2	5.5	6.8	15.1	6.8	6.8	6.8	4.1	43.8	124.4
	甲信越 その他	21.2 16.2	15.2 9.4	15.2 9.9	10.6 10.5	7.6 12.0	10.6 14.1	7.6 5.2	12.1 8.4	0.0 1.0	31.8 40.3	131.9 127.0
性別	男性	16.6	7.2	11.5	7.9	9.5	8.7	5.7	9.2	1.0	45.3	122.6
	女性	20.5	11.1	15.2	11.1	13.6	9.2	6.8	6.5	1.5	37.3	132.8
年齢	10～19歳	16.3	4.9	11.4	10.6	8.9	8.9	8.1	11.4	0.0	39.8	120.3
	20～29歳	17.5	9.8	18.3	12.5	16.1	13.4	7.4	10.7	0.9	35.1	141.7
	30～39歳	19.3	6.8	14.6	10.3	12.3	8.6	6.2	8.2	1.6	37.2	125.1
	40～49歳	22.8	11.3	15.8	10.3	12.8	9.8	7.3	9.0	1.5	36.3	136.9
	50～59歳	17.8	10.4	9.8	6.8	7.9	7.4	5.5	4.9	1.6	46.2	118.3
	60～69歳	14.9	10.4	7.4	5.8	8.7	3.9	4.5	3.9	1.3	51.8	112.6
	70歳以上	21.2	8.3	6.8	7.6	6.1	6.1	3.0	4.5	0.8	59.1	123.5
全体	18.6	9.2	13.4	9.6	11.6	9.0	6.3	7.8	1.3	41.2	128.0	

(複数回答)